

2025 年人権文化セミナー連続講座・第3回

～東京・墨田区の皮革生産と油脂産業の街に学ぶ～

日本キリスト教協議会（NCC）部落差別問題委員会では11月15日（土）、東京・墨田区の被差別部落フィールドワークを行います。これは部落差別をなくすことを目的に企画しています。連続講座・第3回目は、と場から出る原皮が、皮革工場で皮革となることから具体的に考えます。皮革工場では皮（スキン）を鞣して革（レザー）を生産します。鞣しとは、皮のコラーゲン繊維を鞣し剤（鉱物や植物ポリフェノール）で架橋して、水を抜いて乾燥させると腐らない革になることです。その素材が被服や皮革製品となります。また、副産物の裏革はコラーゲン（膠、ゼラチン）製造の原料になります。そして、美容、健康、食文化、伝統工芸などに社会的・文化的役割を果たしています。この講座では、産業・教育資料室きねがわ（<http://kinegawa.com/index.html>）の見学を通して、皮革と私たちの暮らしと文化、そして、部落差別の解消を考えます。

日時 2025 年 11 月 15 日（土）午前 9 時 30 分～ 16 時

場所 産業・教育資料室きねがわ

集合場所 午前 9 時 30 分 / 京成線「八広」駅・2階改札口

参加費 1,000 円（参加・資料代）

定員 20 人（申し込み・先着順）

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで nccbdic@gmail.com へお申し込みください。



日程

10：00 ①木下川地区の産業と同和教育

岩田明夫（東京都同和教育研究協議会元会長 / 木下川資料運営委員会）（50 分）

②ビデオ上映「木下川の皮革工場をみる一皮を革に変える」(20 分)

企画 木下川資料運営委員会

11：10 休憩 (10 分)

11：20 ③皮革の街フィールドワーク (40 分)

皮革工場見学

12：00 昼食（ベルクスで各自購入）

13：00 ④資料室展示見学 (30 分)

岩田明夫（東京都同和教育研究協議会元会長 / 木下川資料運営委員会）

13：30 ⑤木下川地区の歴史と部落解放運動 (30 分) 藤本忠義（部落解放同盟墨田支部書記長）

14：00 ⑥皮革工芸体験・タッセル作り (30 分)

14：30 休憩 (10 分)

14：40 感想・懇談 (20 分)

15：00 産業・教育資料室きねがわから関東大震災時 韓国・朝鮮人殉難者追悼之碑へ移動

15：30 関東大震災時 韓国・朝鮮人殉難者追悼之碑見学

主催 日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会

新宿区西早稲田 2-3-18-24